



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. D 3. A 4. B 5. C

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

 = frog  = sun  = Earth  = birthday cake  = ring  = gloves

Fill in the blanks

(1) born (2) birthday (3) party (4) year (5) early (6) calendar (7) twelve

Maze — Secret word

LEAP

解説 (Reading Check)

1. B 第2段落で暦を季節に合わせる理由、第4段落で言い伝えを紹介しています。うるう日は4年に1度で、祝日ではありません。
2. D 第2段落に about 365 and a quarter days とあります。この4分の1がうるう年の理由です。
3. A 第3段落に Years like 1900, which end in 00, are not leap years. とあります。2000年は400で割り切れるのでうるう年です。
4. B 4分の1日が毎年たまって、4年でほぼ1日になる、という流れです。add up は「積み重なる」。
5. C ハルカが On February 28. と答えています。日本の法律では2月28日の終わりに年をとります。3月1日は台湾や香港の決まりです。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. うるう年は4年に1度来る。
- T/F 2. 1900年はうるう年だった。（100で割り切れ、400で割り切れないので平年）
- T/F 3. アイルランドの言い伝えでは、2月29日に女性がプロポーズできる。
- T/F 4. 地球はちょうど365日で太陽を1周する。（約365.24日）
- On my extra day, I want to _____.=おまけの1日に、私は_____したいです。
- If I were born on February 29, I would celebrate on _____ because _____.=もし2月29日生まれなら、_____に祝います。なぜなら_____だからです。

全訳（Reading）

1 2月はふつう28日あります。でも4年に1度、もう1日増えます。2月29日です。この日をうるう日、その年をうるう年と呼びます。次は2028年です。

2 なぜこの日が必要なのでしょう。地球が太陽のまわりを回るのは、およそ365と4分の1日かかります。その4分の1日が増え続けます。4年たつと、ほぼまる1日になります。そこで2月29日を足して、カレンダーを季節に合わせるのです。うるう年がなければ、何百年もかけて、夏が少しずつ冬の月へずれていってしまいます。

3 でも、4分の1はぴったりではありません。だからルールにはひとひねりあります。1900年のように00で終わる年は、うるう年ではありません。でも2000年のように400で割り切れる年は、うるう年です。このルールは、1500年代に教皇グレゴリウス13世のために作られた暦から来ています。

4 うるう日には楽しい言い伝えがあります。アイルランドの古い言い伝えでは、この日は女性から男性に結婚を申しこんでいいそうです。男性が断ったら、手袋か絹のドレスを買ってあげなければなりません。2月29日生まれの人は、リープリングと呼ばれます。本当の誕生日は4年に1度しか来ません。イギリスには、祖父、父、娘の3人がこの日に生まれた家族がいます。日本では、リープリングは2月28日の終わりに1つ年をとると法律で決まっています。

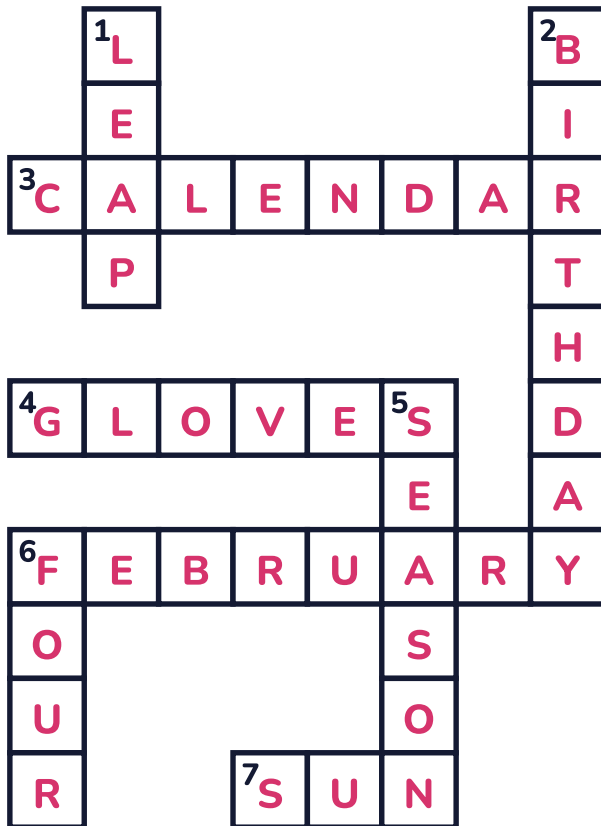


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

